



フルーツバスケット



※笛吹といえど数々のフルーツ。PTAもいろいろな思いをもった方々がチームワークよく集まり運営される様を表しました。



一年間の活動を振り返って

PTA会長 小名木 健

昨年同様PTA活動は新型コロナウイルス感染症の影響にて縮小を余儀なくされたものの、各家庭においても感染症対策を徹底することで子ども達の学校生活における貴重な経験の一つひとつの積み重ねができたことは、生徒保護者はもちろんのこと先生方のご苦労の賜物だったかと思えます。

加えて、望月校長先生の卓越したリーダーシップに基づく積極的な広報活動は確実に学校の知名度を上げており、私たち保護者にとつてもたいへん誇らしく、子ども達も生徒であることに自信を感じたことでしょう。秋の大収穫祭で目にした子ども達の生き生きとした様子や地域からの多くの来場者に、桃花台学園の持つパワーを感じずにはいられませんでした。

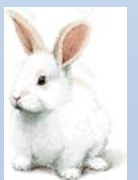
子ども達は職業教育を通じた各種学びのなかで自己肯定感を育み、自分自身が必要とされていることを強く実感したことと思えます。繊細で多感な子ども達の躰ぎや、ルールやマナーに対する指導は根気も必要ですが、各先生方のメリハリを持った「誰一人として見放さない」と感じる指導姿勢は私たちPTA会員にとつてもたいへん心強く、参考になるものでした。

近年稀に見る混沌とした社会情勢のなか卒業生は社会に巣立つこととなります。桃花台学園で培った自主性や協調性を活かして社会の一員として自分らしく活躍して欲しいと祈念するばかりです。

不慣れたPTA活動にて牽引する術はありませんでしたが、先生方は勿論のこと会員皆様のお力添えにて任期を終えることが出来ますこと、改めてお礼を申し上げます。会員皆様においては今後再開する様々なPTA活動に当事者意識を持ち盛り上げ、学園発展の更なる後押しをしていただきたいと思います。



『うさぎの年に・・・』
校長 望月 公



二〇二三年は、卯年です。3学期の始業式に、卯年にちなんでうさぎの特徴について生徒に話をしました。

①うさぎの目が赤いのは・・・

「目が赤くなるほど、周りの物をよく見ているからだ」とも言われるけど、本当は、体の色素が不足しているアルビノという現象で、目の奥の血管が透けて見えているそう。」

②うさぎの耳が長いのは・・・

「長く大きな耳を動かしながら、遠くの物音まで聞きとっている。それに加えて、自分の体温が高くなったときに、耳から熱を放散して体温を調節しているそう。」

③うさぎの後ろ足が長いのは・・・

「速く走ったり、遠くまで跳ねたりするために、後ろ足が長く逞しくなっている。何と時速60kmで走るうさぎもいるそう。」

自分の目でいろいろな物をしっかりと見て、自分で判断していこう。そして、自分の耳でいろいろな人の意見を聞いて、正しく行動しよう。時には自分の思いどおりにならずイライラすることもあるけど、自分なりの方法でガス抜きしてストレスを解消しよう。目標を達成するには、自分の力で突き進むことが大切。着実に力を付けて、自分の足で高く飛び跳ねていこう。そんな思いが伝わるように、生徒に話をしたところです。一人一人の生徒が、二〇二三年にどんなうさぎの姿を見せてくれるのか、楽しみにしています。

さて、小名木PTA会長のリーダーシップのもと、保護者の皆様の協力をいただきながら、本校PTA活動が有意義に展開されています。新型コロナウイルス感染症という、これまでに経験したことのないパンデミックに困惑し続けて3年になります。マスクの着用が、口元だけではなく活動全体を閉ざしてしまいうさぎのような状況の中、PTA活動を支え盛り上げていただいている保護者の皆様方に、心から感謝申し上げます。学年末を迎えました。コロナ感染については、やっと落ち着きが見られてきました。この令和5年を、生徒にとつてもPTA活動にとつても、活力溢れる卯年「飛躍の年」にしていきましょう。

今後、ご支援とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます

PTAボールペン販売（大収穫祭）

今年度文化事業部では、秋の大収穫祭において学校名入りの「こもものボールペン」の販売を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、活動も少ないなかでしたが、担当の先生方や部員の方々と一丸となり準備を進めることができました。

当日はグループに分かれ、お揃いのピンクジャンパーを着て、さまざまな場所で販売を行わせていただきました。

ボールペンのカラーも6色あり、みなさんお気に入りの色を選んだり、くれたりする方もいて、販売する部員も大いに盛り上がることができました。

おかげさまで、たくさんの方が購入してくれました。ご協力ありがとうございました。

部員と相談しまして今年度の収益金はフードバンクやまなしへ寄付するのことにしました。

最後に、先生方や保護者の皆様の協力のもと、活動できましたこと誠に感謝申し上げます。ありがとうございました。

（文化事業部長 市川 旭）



<令和4年度3年生進路状況>

進路指導部

DCM(株) イオンリテール(株) (株)NSD八ヶ岳ファーム (株)アイシン (株)吉字屋 (株)プログレス
 (株)甲州ほうとう小作 (株)甲府明電舎 (株)清月 (株)富士レークホテル (株)マルモ 甲府ビルサービス(株)
 (株)山梨さえき 甲府東洋(株) 住友電工デバイス・イノベーション(株) トヨタ自動車(株) ファナック(株)
 プリントネット(株) 松山油脂(株) モンデ酒造(株) 山梨グローブシップ(株) 山梨信用金庫 (有)藤代自動車
 リニューアル(株) NPO法人ジット会たいよう (株)総合キャリアトラストSAKURA 社会福祉法人ありんこ
 日本工学院八王子専門学校

(順不同)

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大防止策も少しずつですが、緩和されつつあり今年度は行事やイベントも感染対策をした上での開催となりました。取材の機会も限られましたが、子供達の元気な様子をお伝えできれば幸いです。

三年生の修学旅行は、沖縄から富山、岐阜、石川方面へと変更になりましたが、無事に実施できました。また、今年度は二年生が12月に三年ぶりの沖縄への修学旅行も実施できました。

秋の大収穫祭では三年ぶりの一般の方も含め、多くの皆様が来校されました。一年生にとっては初めての桃翔祭、どのように感じたでしょうか。様々な制限の中で創意工夫したことは今後の生活に役立つことでしょうか。

コロナ禍での生活がもうしばらくは続くと思いますが、一日も早く平穏な日常が戻ってくることを心より願っています。最後にご協力いただいた先生方を始め保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

（広報・研修部長 小尾瑞穂子）

◆編集委員◆

広報・研修部部长 (3年)小尾瑞穂子
 広報・研修部副部长 (2年)小尾加奈子
 広報・研修部委員 (3年)久保野谷なおみ
 広報・研修部委員 (2年)長坂千詠
 広報・研修部委員 (1年)日高芳美
 広報・研修部委員 (1年)畑野幸江

美ら海水族館



美ら海水族館では、大きなジンベイザメやナンヨウマンタ、熱帯地域の魚たちに目を奪われました。



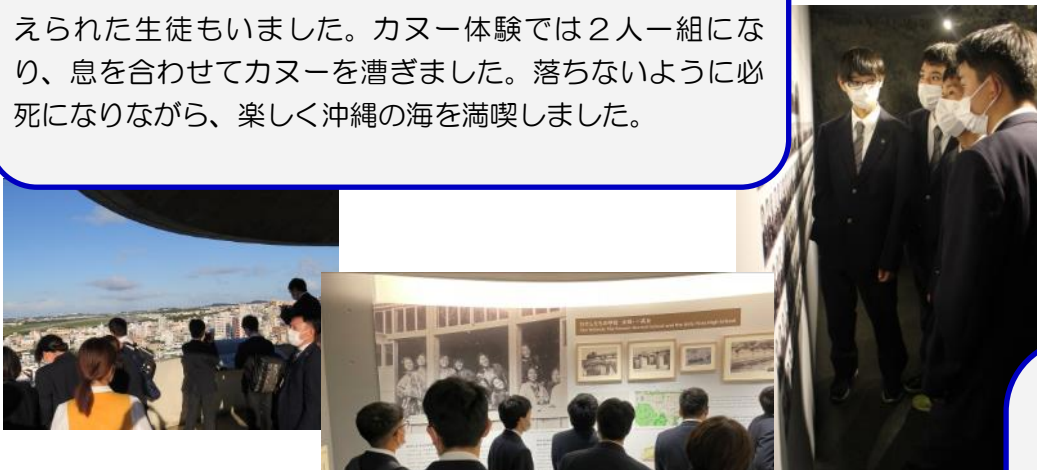
屋我地島



マングローブ林に入り、沖縄の生物を間近でみる事ができ、中にはコメツキガニやミナミトビハゼを自分で捕まえられた生徒もいました。カヌー体験では2人一組になり、息を合わせてカヌーを漕ぎました。落ちないように必死になりながら、楽しく沖縄の海を満喫しました。



戦跡巡り



日本唯一の戦場になった沖縄で、実際に使われていた「ガマ」やひめゆりの塔、平和祈念公園などを見学し、戦争の悲惨さや凄惨さを目の当たりにしました。嘉数高台公園では米軍基地も見学でき、まだまだ続く沖縄戦の影響を感じました。ひめゆりの塔で千羽鶴を掲げ、桃花台学園の2学年として平和の誓いをたてました。

第8回桃翔祭

『～the sky is the limit～ 桃花台の可能性は無限大 心を一つに』のテーマの下、令和4年9月16日（金）、17日（土）に、第8回桃翔祭が開催されました。

1日目はグラウンドにて大縄跳び、クラス対抗リレー、ボール運びリレー、集団ダンス、色別対抗リレーなどの競技が行われ、たくさんの汗を流し、各色優勝目指して頑張りました。

2日目は午前中に太鼓部、合唱部、美術部の発表や個人による有志発表が行われました。午後からは今年度も飲食店ではなく各クラスで工夫を凝らした個性豊かな模擬店が開かれました。

1日目・体育祭



開会式



綱引き



リレー



閉会式



太鼓部



美術部



合唱部

2日目・文化祭



有志発表



模擬店

